

地域医療連携講演会のお知らせ

高齢社会の進行に伴い医療のあり方が大きく変わりつつあります。これまでの病院や診療所の中だけでなく、退院後も在宅で安心、安全に療養生活が送られるよう支援することが求められています。とりわけ「お口からおいしく、安全に食べる」ことは高齢になられてからも最も大切な喜びであり、「生きがい」そのものと言えます。その中心は口腔ケアです。しかし、高齢者は複数の疾患を持っており、介護の必要がある方、特に認知症のある方をちゃんと理解し、適切な口腔ケアや歯科治療を安全に行うためには十分な研鑽と、多くの職種との連携、情報の共有が必要となります。

奈良県歯科医師会では、「地域における医療・福祉・介護の多職種との連携を図ること」を目的に本演会を企画し、皆さまのご参加、ご意見をお待ちしております。

今回は前奈良医大精神科助教授の平井基陽先生に、いま最も関心の高い認知症の基礎から現在の治療方法まで、解りやすく解説していただき、そのあと、現場のそれぞれの職種の取り組みやナマの声を聞いてみたいとおもいます。平井先生のご講演は、たのしく、明解で、「認知症の今」がスッキリわかると評判です。お気軽にご参加ください。

記

日時 平成20年11月16日(日) 13:00~16:00

会場 奈良県歯科医師会館(近鉄西大寺駅下車 徒歩10分)

奈良市二条町二丁目9-2 [地図はここをクリック](#))

参加費 無料(但し事務局までFAX 0742-34-1279 にて申し込みください。)

基調講演 「認知症の理解について」

講師 医療法人 鴻池会 秋津鴻池病院 理事長 平井基陽先生

略歴 昭和47年 山口大学医学部卒業

同年 大阪大学高次神経研究施設

昭和55年 奈良県立医科大学精神科入局

同大学精神科助教授を経て

平成2年 医療法人鴻池会・秋津鴻池病院長

精神保健指定医、日本老年精神医学会専門医・指導医

シンポジウム「在宅での認知症患者への取り組み」

訪問看護師として 訪問看護ステーションやわらぎの郷所長 石原 佑佳先生

ケアマネジャーとして 橿原ケアマネ協会代表 木曾江律子先生

歯科衛生士として 老健勤務歯科衛生士 未定

歯科医師として 橿原市開業 北村 義久先生

コーディネーター 奈良県歯科医師会 正田 晨夫

※奈良県歯科医師会事務局へFAX(0742-34-1279)にてお申し込み下さい。

お申し込みいただいた方には、後日ご案内をさせていただきます。

地域医療連携講演会(11/16)申込書

下記のとおり参加申し込みます。

ふりがな	
御氏名	
住所	〒 —
電話番号	() —
FAX番号	() —